

熱可塑性エラストマーの基礎【LIVE配信】

- ◆日時: 2025年7月25日(金) 10:30~16:30
- ◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
・1名でお申込みされた場合、1名につき**49,500円(税込)**
・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で55,000円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 神戸技術オフィス 代表 平野 康雄 氏

熱可塑性エラストマー(TPE)はゴムの特性と熱可塑性プラスチックの成形性を併せ持つ注目されている素材であり、幅広い分野で応用が進んでいる。従来のゴムと比べて加硫工程が不要であり、成形加工性・リサイクル性に優れ、軽量である点が評価されている。

本セミナーでは、受講者の方が、

- 1) 熱可塑性エラストマーに関する体系的な知識を得ることができる
- 2) 目的に応じて適切な熱可塑性エラストマーを選定して、製品設計をおこなうことができる
- 3) 必要に応じて材料設計をおこなうことができる
- 4) 成形および評価をおこなうことができる

を目標としている。

普段化学に接しておられない方でもご理解いただけるよう、熱可塑性エラストマーを理解するためのベースとなる高分子の基礎に関してもご紹介する。

また、実用時に起こり得るトラブルについても例を紹介し、確実な製品設計に進んでいただけるよう考慮している。

【プログラム】※内容を省略して掲載しております。詳細はHPでご確認ください。

1. 熱可塑性エラストマー(TPE)の基礎知識
2. 熱可塑性エラストマーの種類と特性(各論)
 - 2-1. スチレン系TPE
 - 2-2. オレフィン系TPE
 - 2-3. ウレタン系TPE
 - 2-4. エステル系TPE
 - 2-5. 塩ビ系TPE
 - 2-6. アミド系TPE
3. 熱可塑性エラストマーを用いた製品設計
 - 3-1. TPE選定の考え方
 - 3-2. TPEのタイプ別特性比較
 - 3-3. TPE製品の材料設計
 - 3-4. ゴムの置き換え
 - 3-5. ライフサイクルアセスメント
4. 熱可塑性エラストマー製品のトラブルと対策
 - 4-1. 成形時のトラブルと対策
 - 4-2. TPEの劣化と対策
5. まとめ
6. トピックス

【質疑応答】

【LIVE配信セミナーとは?】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。ZOOM WEBセミナーのはじめかた(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- ・お申込み後、接続テスト用のURL(<https://zoom.us/test>)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料は前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。

『熱可塑性エラストマー【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住 所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール ☐ 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>